

みんなあそび

たけしのクラスではしゅうに一かい、みんなであそぶ日があります。

「今日の大休けいのみんなあそびは、おにごっこをします。」

二時間目が終わって、レク^{*}がかりのまさやがみんなによびかけました。

（おにごっこか。ぼくもしたいな。

でも……。）

たけしは、一しゅうかんまえ学校からかえるとき、ひがしぎかでこけて、足をねんざしてしまったのです。もういたくはないのですが、しばらくは走らないように、おもしろいと言われていました。



「今日は、歩きおにごっこにしよう。」

とつぜん、はるとが言いました。

「えっ。」

クラスのみんなのおどろく声が聞こえました。たけしもびっくりしました。

「どうして。」

「走るおにごっこの方がいいよ。」

「そうだよ。」

という声も聞こえてきました。

「だって、走るおにごっこだとたけしくんができないよ。」

と、はるとが言うと、みんながたけしのほうを見ました。



すると、ゆみが、
「そうね。歩きおにごっこだったら、たけしくんもできるね。」

と言いました。

「うん、さんせい。今日はみんなあそびの日だから、みんなができるやり方でやろうよ。」

と、えいこも言いました。

「じゃあ、今日のみんなあそびは、歩きおにごっこにします。」

と、レクがかりのまさやが言いました。

「ええっ、いいの。」

たけしは、思わずみんなのかおを見ました。みんなはにこにこして、たけしのほうを見ています。

「さあ、みんなあそびをはじめよう。」

レクがかりのまさやのよびかけに、たけしもえがおで大きくうなずきました。たけしは、むねの中がなんだかあたたかくなってくるような感じがしました。

*レク：レクリエーションのこと。

